

平成26年における農作物等の被害状況等について

1 平成26年の主な自然災害等による農作物等被害について

水稻においては、台風による豪雨及び強風の影響により新潟県を中心に登熟不良の被害が発生した。また、九州地方を中心にウンカ等の被害が発生したものの、全国的には生育期間を通じておおむね天候に恵まれたことから、12月10日現在の作況指数は「101」となっている。

麦においては、6月上旬の大雨により、収穫期を迎えていた栃木県を中心として、穂発芽による被害が発生したものの、その他の地域については、現在のところ大きな被害の報告は受けていない。

家畜では、死傷事故及び病傷事故の発生状況は例年並みとなっている。

果樹では、4月中下旬の凍霜害により、和歌山県のかき及びびわ、鳥取県のかき及びなし等に花芽の枯死などの被害が発生したほか、5～6月及び9～10月のひょう害により、青森県、岩手県及び長野県のりんご、山梨県及び長野県のぶどう、山梨県、茨城県及び長野県のなしに着果不良や傷果等の被害が発生した。

畑作物では、鹿児島県及び沖縄県のさとうきび並びに福井県を中心としたそばについて、台風による大雨・強風の影響で、根腐れ・茎葉の折損等（さとうきび）、花実の落下、株の倒伏（そば）の被害が発生したものの、その他地域については、現在のところ大きな被害の報告は受けていない。

園芸施設では、2月に関東甲信地方を中心とした大雪により大きな被害が生じた。また、8月に西日本を中心とした台風の影響により被害が発生したほか、10月の台風19号の影響により千葉県を中心に被害が発生した。なお、今後、冬季の雪害の状況等を注視していく必要がある。

(参考)平成26年に発生した主な災害

災害名	主な被害地域
冬期の降雪等 (平成25年12月～26年2月)	群馬県、埼玉県、山梨県、長野県、栃木県ほか
梅雨期等における大雨等 (平成26年6月～7月)	栃木県、群馬県、長野県、茨城県、山梨県ほか
8月豪雨等 (平成26年8月)	高知県、徳島県、山形県、兵庫県、京都府ほか
台風第18号 (平成26年9月)	鹿児島県、千葉県、静岡県、宮崎県、茨城県ほか
台風第19号 (平成26年10月)	岩手県、福島県、茨城県、栃木県、千葉県ほか

資料：農林水産省災害関連情報をもとに作成。

2 過去10年の共済金支払額

(単位:億円)

年産(度)	農作物	果樹	畑作物	園芸施設	家畜	合計	(水稻作況)
16	388	99	86	144	635	1,353	98
17	103	33	28	38	637	840	101
18	296	51	67	37	640	1,090	96
19	95	39	42	27	634	836	99
20	58	31	32	21	631	772	102
21	277	43	99	34	605	1,058	98
22	300	48	176	32	601	1,148	98
23	233	32	156	30	570	1,022	101
24	126	33	82	37	557	834	102
25(速報)	144	41	108	91	540	923	101

資料：農林水産省経営局「農作物共済統計表など農業共済統計表」、農林水産省統計部「作物統計」。
※農作物、果樹及び畑作物は年産、園芸施設及び家畜は年度。